

「泥んこレース ~MUD RUN~」



平成28年6月18日(土)に静岡県御殿場市に所在するキャンプ富士で、「泥んこレース~MUD RUN~」が開催されました。「MUD RUN」とは、事前に設置された障害を泥だらけになりながら乗り越えていくレースで、今回は5kmのコースの泥だまりを進み、壁を登り、池を横切り、盛り土を登り、泥水たまり降りるなどしながらゴールを目指しました。

膝までの深さの泥だまりにはロープが張り巡らされている所もあり、泳いだり這ったりしてロープの下をくぐるため、参加者は皆、泥んこになります。

今回のレースは、快晴の中、9時に個人競技がアスレチックフィールドでスタートし、その後、三人一組の団体競技、ファンランの順に行われ、一般参加者と米軍人等が激戦を繰り広げました。参加者全員に、Tシャツやタオルがプレゼントされ、1~3位の入賞者は表彰されました。また、レースに参加した子供達に加え、イベントに参加した子供達全員にも、おもちゃが配られました。

靴が壊れてしまったり、膝などに擦り傷を負う参加者もいましたが、皆、泥だらけになりながらハードなコースを楽しみ、完走の後はとても満足げな表情でした。また、観客、撮影者、応援者なども、見ているだけで楽しめるエキサイティングなレースでした。



(泥だまりを進む富士防衛事務所繁澤係長)



(最後の泥だまりを通過するキャンプ富士司令官)

キャンプ富士のフィンリー司令官は6位となり、富士防衛事務所職員も23位でゴールし、健闘しました。

キャンプ富士のマッドランは、昨年からは始まり今年で2回目となりました。主催者(キャンプ富士アスレチックジム)によれば、参加者は計285名で、約3分の1が日本人でしたが、海兵隊のマッドランは沖縄では大変人気がある競技ですので、今後、富士でも参加者数を増やしていきたいとのことでした。

他にも、チーズバーガー、ホットドッグ、チップスを買える飲食店ブースやクラブ系音楽を楽しめるDJブースが設置され、アメリカの文化を体感できるイベントでした。